

●令和3年度実施計画搭載事業 実施状況・効果検証

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 (決算額)	交付金 充当額	事業実績	事業の効果・検証 (評価)
1	雇用継続持続化支援事業	①村の指定管理施設について雇用継続と運営の持続化のため事業者を支援する。 ②施設指定管理事業者	R3.5	R3.5	17,500,000	17,500,000	①支援：1事業者 ホテルさるふつ ②支援金：17,500,000円	感染症拡大影響による指定管理施設運営への雇用継続ならびに経営持続につながり、村内経済の堅持に寄与できた。
2	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①感染症対策等の学校教育活動継続支援事業の補助対象外分に対して充当。機器等の確保を行い学校生活の安全を確保することを目的とする。 ②村内小中学校	R3.5	R4.3	4,684,781	2,434,781	学校内での感染拡大防止のため、各校に検温モニターを配備した。また、教室内の換気の励行のための二酸化炭素モニターなどの備品購入したほか、日々の共有部分の消毒のための消耗品を購入し感染症対策を実施した。	整備された備品や消耗品により学校内での感染症拡大防止対策を実施し、感染拡大防止を図ることができた。
3	学校施設衛生環境整備事業	①村内小中学校の衛生環境と換気対策等の確保を行い学校生活の安全を確保する。 ②村内小中学校	R3.6	R4.2	4,853,992	4,853,992	学校内の建具設備の修繕を行い、衛生的な環境の確保と換気対策のための網戸設置などを実施した。	網戸の設置等により換気が常時実施できたほか、掃除が容易になるような床等の修繕により、学校内の衛生的な環境が整備され、感染症拡大防止を図ることができた。
4	感染症対策資材購入事業	①感染拡大防止策に講じる資材を購入。 ②村民、保健・医療従事者	R3.5	R4.3	10,027,587	9,777,587	[保健医療対策] ・マスク、防護服、検査キット、フェイスシールド、ペーパータオル、アルコールなど [公共施設等対策] ・エアベッド、簡易トイレ、パーティション、ペーパータオル、消毒液、非接触型赤外線体温計など	【保健医療対策】感染対策の継続するため消耗物品の購入や高齢者施設や学校などの施設で感染者が発生した場合における濃厚接触者に対する検査キットを配布するなど感染拡大（クラスター）の防止に務めることができた。 【公共施設等対策】避難施設における感染拡大防止に有効な消耗物品の整備や乳幼児が集団で生活する環境における飛沫拡散防止や消毒の徹底を図るための消耗物品を整備するとともに、体調管理のための非接触型体温計の導入により、感染拡大を防ぐことができた。 【救急医療対策】個人防護具やオゾン発生装置等の整備により、救急隊員の感染防止対策を図ることができた。
11		①感染拡大防止策に講じる資材を購入。 ②村民、保健・医療従事者	R3.5	R4.3	1,615,000	1,615,000	[救急医療対策] ・個人防護具、小型オゾン除菌装置など	
5	新型コロナウイルス感染症対策 商業応援給付金事業	①大幅に減収が見込まれる事業者の事業継続を支援する。 ②宿泊業、飲食業、小売店事業者等	R3.5	R3.6	1,800,000	1,800,000	事業者：6社 給付金：1,800,000円	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、集客の減少によって売上の低下を招いている事業者に対し1事業者30万円を給付することにより、事業の継続を支援することができた。
6	外国人技能実習生等出入国支援事業	①外国人技能実習生等出入国の際、新型コロナウイルス感染症に関する水際対策に対応するための費用を支援する。 ②外国人技能実習生等受入事業者	R3.5	R4.3	1,170,000	1,170,000	利用事業者：7社 支援金：1,170,000円	外国人技能実習生等出入国の際、新型コロナウイルス感染症に関する水際対策にかかる経費負担を支援することにより、費用を軽減することができた。
7	オンライン会議・テレワーク環境 整備事業	①オンライン会議やオンラインセミナー等及び職員の在宅テレワークに対応するために必要な機器を整備する。 ②村職員	R3.7	R4.3	14,261,500	13,096,097	大型モニタ、会議機器等 4式 プロジェクター、スクリーン 3式 ノートパソコン、モニター等 37式 議会オンライン中継機器等 1式	各種Web会議や研修会等に多くの職員が参加したほか、自宅待機者のテレワーク対応、議会中継のオンライン配信する等、コロナ禍における新しい生活様式を実現することができた。
8	学校情報機器整備事業	①GIGAスクール構想の実現のため、必要な機器を整備することで、感染症拡大期に備え、オンライン学習の効率性を高める。 ②村内小中学校	R3.5	R3.6	3,997,400	3,997,400	タブレットペン及びケーブル等の付属設備一式を 台数分購入し、iPadの画面に直接書込みができる環境を整備した。	鉛筆と同様にiPadの画面に直接書込みができるようになり、ドリル教材使用時などのほかメモや画像に直接児童生徒が書込みができる環境が整備され、オンライン学習時をはじめiPadを使用する授業の学習効果が高めることができた

9	観光施設感染予防対策事業	①村が設置しているホテル客室のカーテン及びロビーのソファを抗菌仕様のものに更新する。 ②村設置ホテル	R3.5	R3.7	1,844,480	1,844,480	①整備施設：ホテルさるふつ ②整備内容：制菌、抗ウイルス加工厚地カーテン21組・制菌、抗ウイルス加工レース17組・抗菌、防汚レザークラッド張りロビーチェア背付8台・背無2台	感染症対策強化にて宿泊施設利用客だけではなくホテル従業員への安心感を与えることにより、施設運営の支障面を解消することができた。
10	牛乳・乳製品消費対策事業	①新型コロナウイルス感染拡大の影響で消費が低迷し、生乳の廃棄の恐れがある中、牛乳・乳製品の消費を喚起するとともに、地元商店等への経済的な波及効果を図る。 ②村民	R4.1	R4.3	4,245,663	4,245,663	全世帯牛乳贈答券配布 1,250世帯×3,000円（200円×15枚）	新型コロナウイルス感染症の影響により、牛乳や乳製品の需要が低迷していたことから、牛乳贈答券を全世帯に配布し、消費拡大に繋げることができた。
計					66,000,403	62,335,000		